



2024年8月期 第3四半期 連結決算説明資料

ktk ケイティケイ 株式会社
代表取締役社長 青山 英生

東証スタンダード/名証メイン 証券コード:3035

1	2024年8月期 第3四半期決算概況	2
2	参考資料	12

1 2024年8月期 第3四半期決算概況

- ・株式会社イコリスが展開するEC事業が引き続き堅調に推移し、売上高は前年同期比で増加
- ・ITソリューション事業の先行投資や、前年同期における半導体不足解消時の特需の反動、ペーパーレス化が利益を圧迫
- ・政策保有株式の売却により、四半期純利益は増益

	2023年8月期 第3四半期	2024年8月期 第3四半期	前期比
売上高	13,269百万円	13,396百万円	101.0%
営業利益	334百万円	310百万円	93.0%
経常利益	413百万円	391百万円	94.5%
EBITDA ※	506百万円	490百万円	96.8%
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	256百万円	281百万円	109.7%

※ EBITDA = 当期純利益 + 法人税等 + 特別損益 + 支払利息 + 減価償却費 + のれん償却費

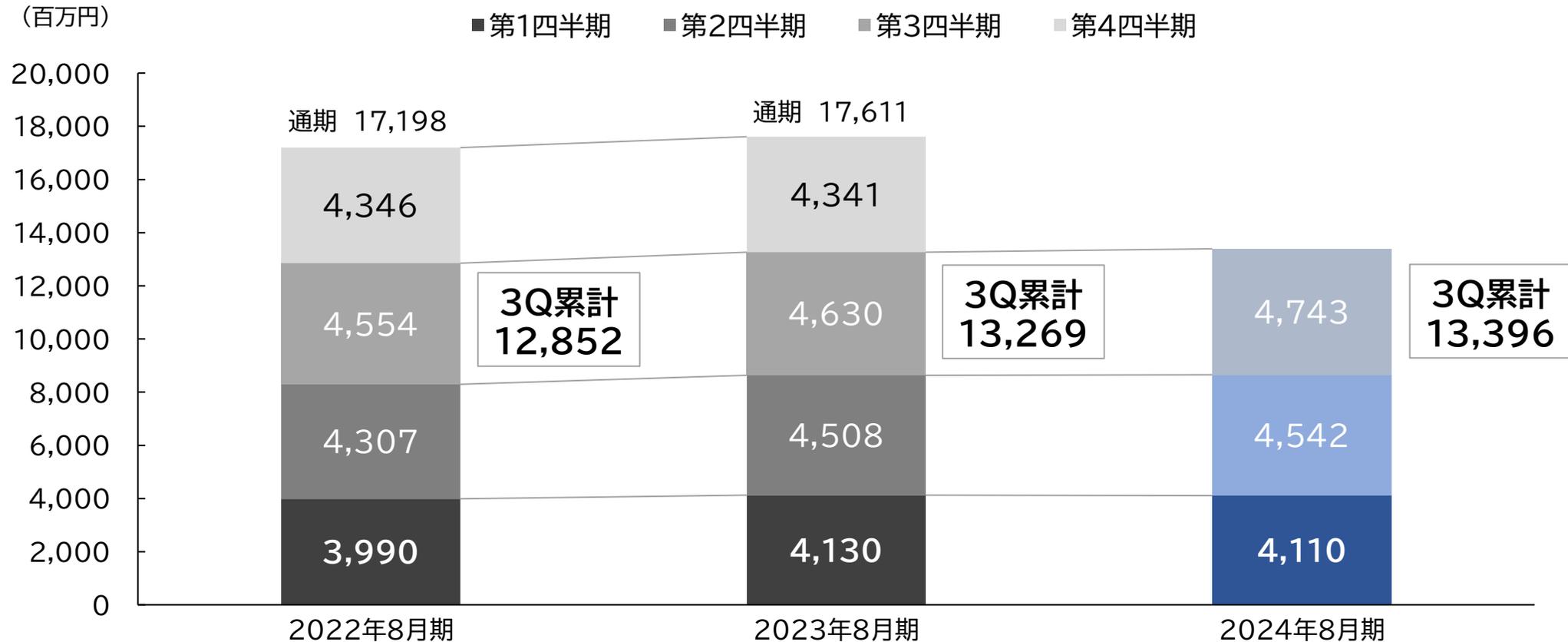
2024年8月期 第3四半期決算概況

(百万円)

	2023年8月期		2024年8月期			
	第3四半期	通期	第3四半期	前期比	通期予想	進捗率
売上高	13,269	17,611	13,396	101.0%	18,000	74.4%
売上総利益	3,012	3,983	3,138	104.2%	—	— %
営業利益	334	361	310	93.0%	380	81.8%
経常利益	413	466	391	94.5%	480	81.5%
EBITDA ※	506	591	490	96.8%	624	78.6%
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	256	310	281	109.7%	315	89.4%
1株当たり 四半期(当期)純利益	円 銭 47.43	円 銭 57.26	円 銭 51.82		円 銭 57.92	

※ EBITDA = 当期純利益 + 法人税等 + 特別損益 + 支払利息 + 減価償却費 + のれん償却費

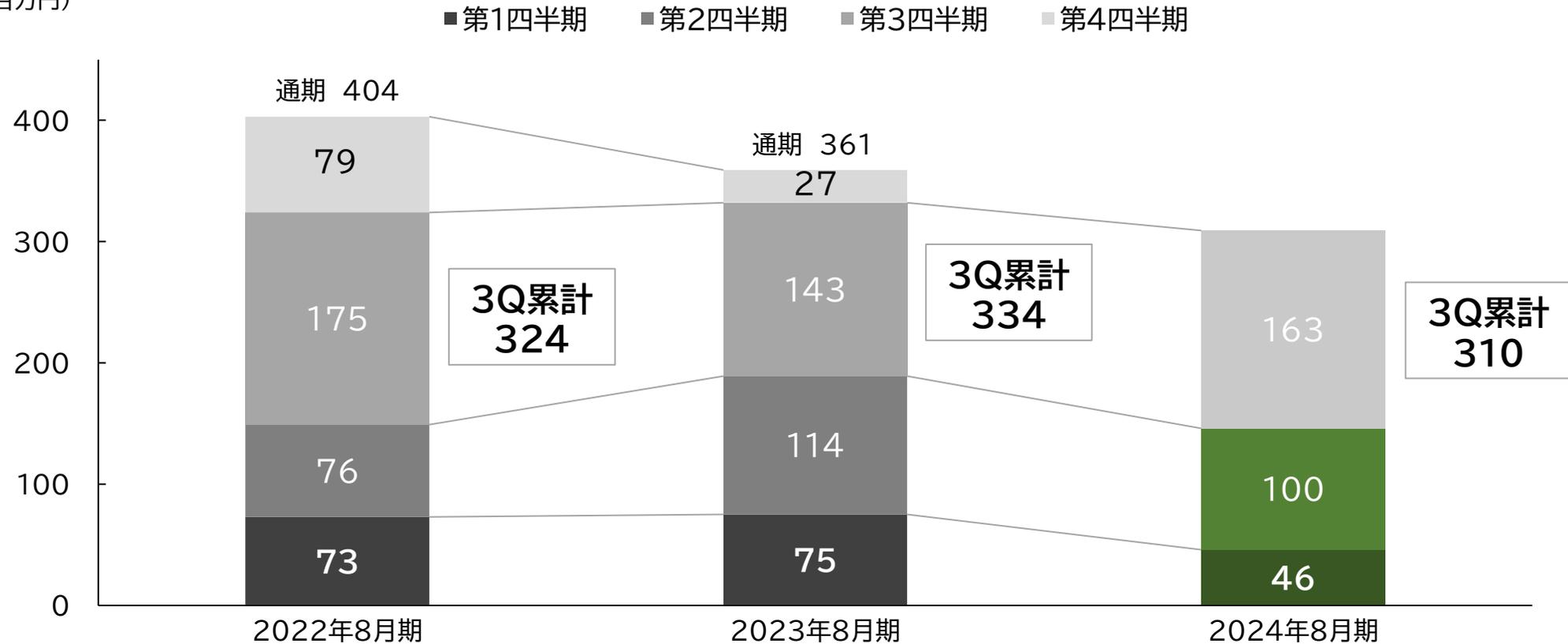
デジタルマーケティングを活かしたEC事業の成長に加え、自社製品及び商品の拡販が堅調に推移し、売上累計が伸長
当第3四半期においても、前年同四半期比で増収

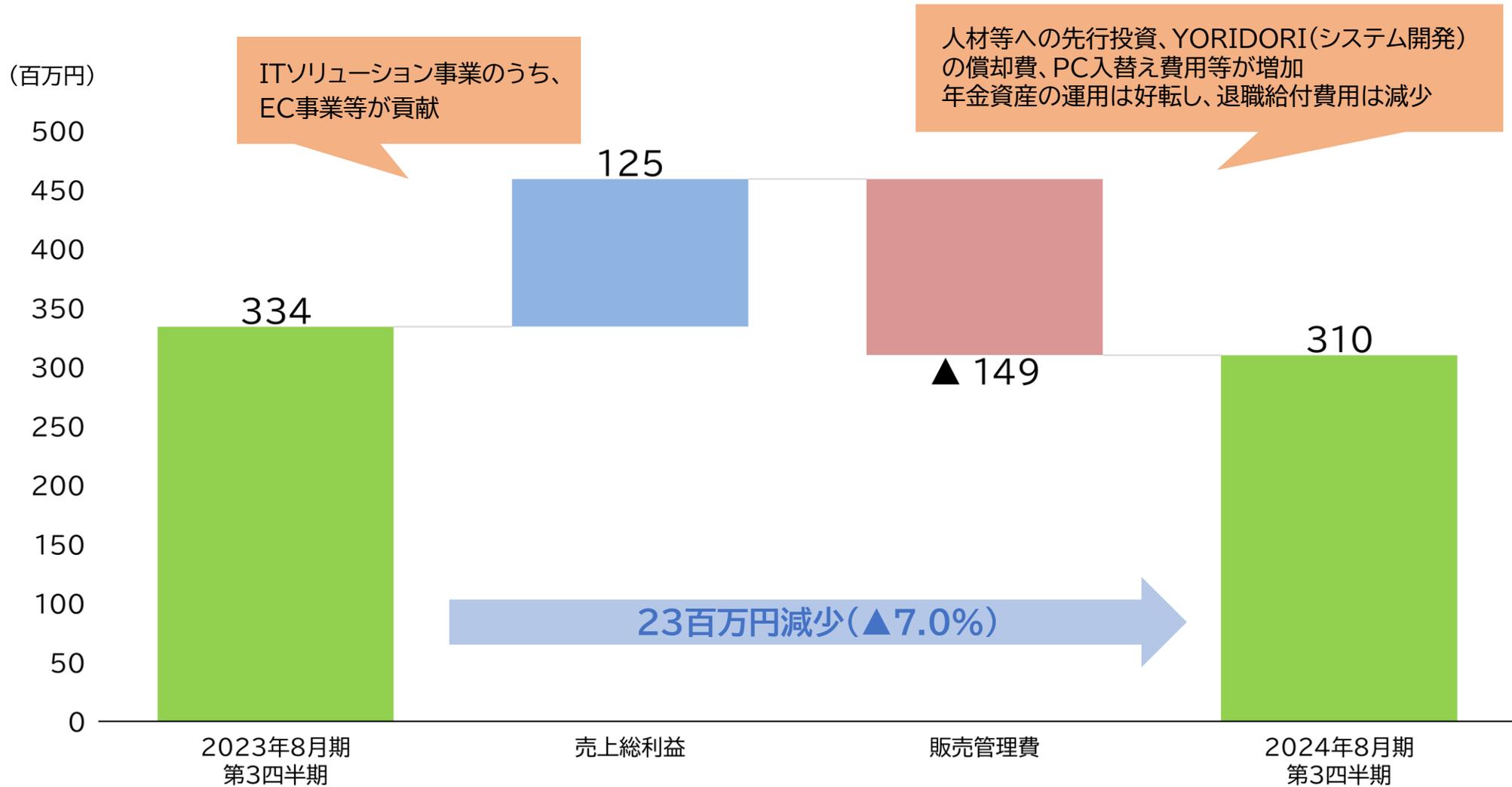


四半期毎の営業利益の推移

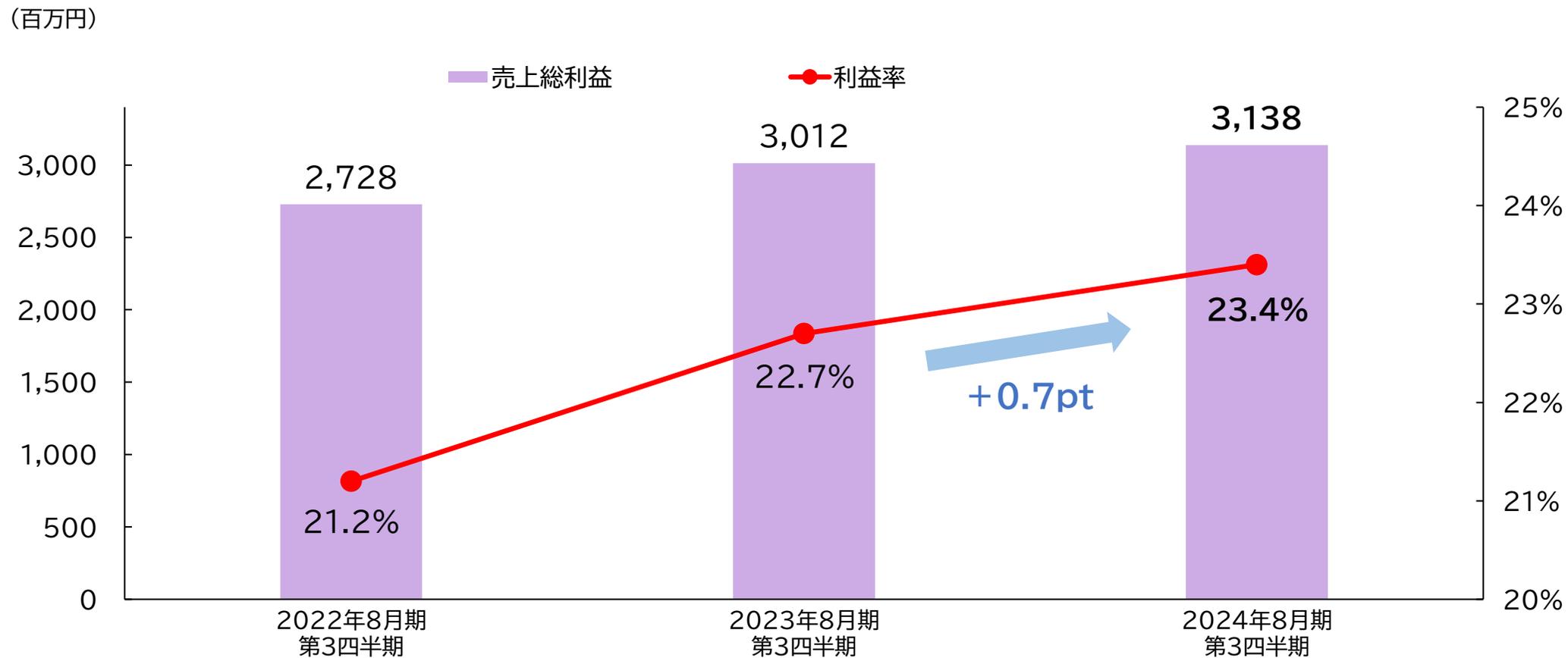
前年同期における半導体不足解消時の特需の反動及びITソリューション事業における先行投資(人材育成等)が影響し、累計での利益が減少
ただし、当第3四半期においては、収益性の高いEC事業の成長により前年同四半期比で利益が拡大

(百万円)





収益性の高いEC事業の順調な伸長により、利益額と利益率が向上

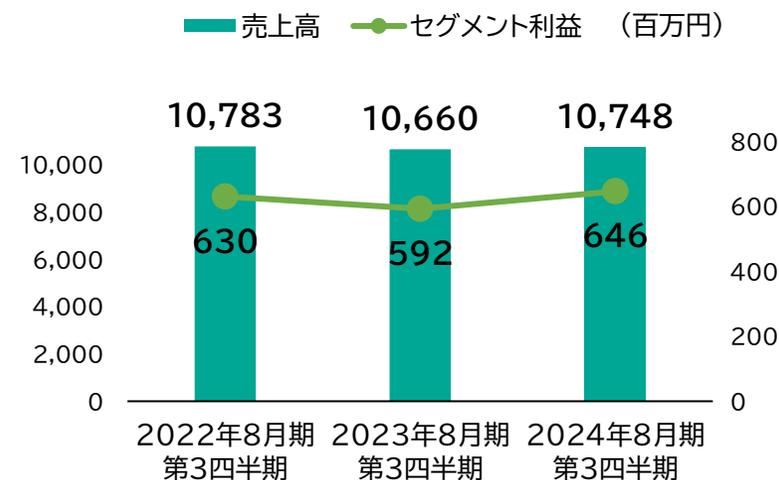


セグメント別実績(サプライ事業)

(百万円)

	2022年8月期 第3四半期	2023年8月期 第3四半期	2024年8月期 第3四半期	前期比
売上高	10,783	10,660	10,748	100.8%
セグメント利益	630	592	646	109.3%

※ セグメントに帰属しない全社費用(主に一般管理費)は、セグメントに配賦していません



サプライ事業の概況

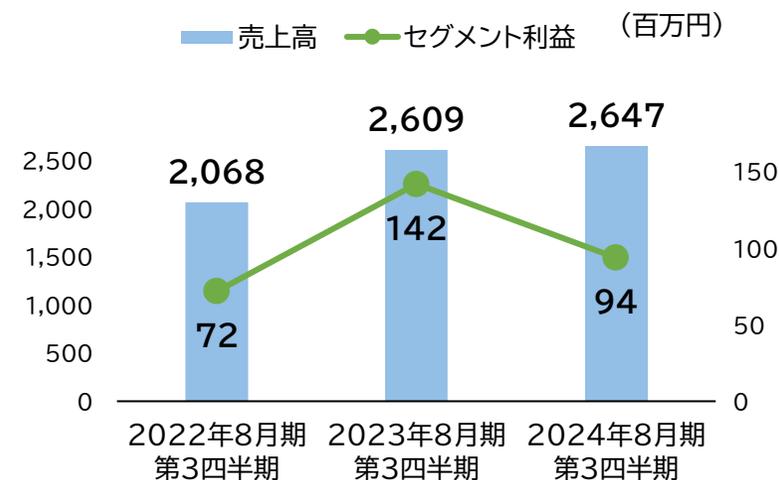
- ・自社製品及び商品の拡販が堅調に推移し、売上・利益が微増
- ・自社製品の新規営業活動への注力を継続

セグメント別実績(ITソリューション事業)

(百万円)

	2022年8月期 第3四半期	2023年8月期 第3四半期	2024年8月期 第3四半期	前期比
売上高	2,068	2,609	2,647	101.5%
セグメント利益	72	142	94	65.9%

※ セグメントに帰属しない全社費用(主に一般管理費)は、セグメントに配賦していません



ITソリューション事業の概況

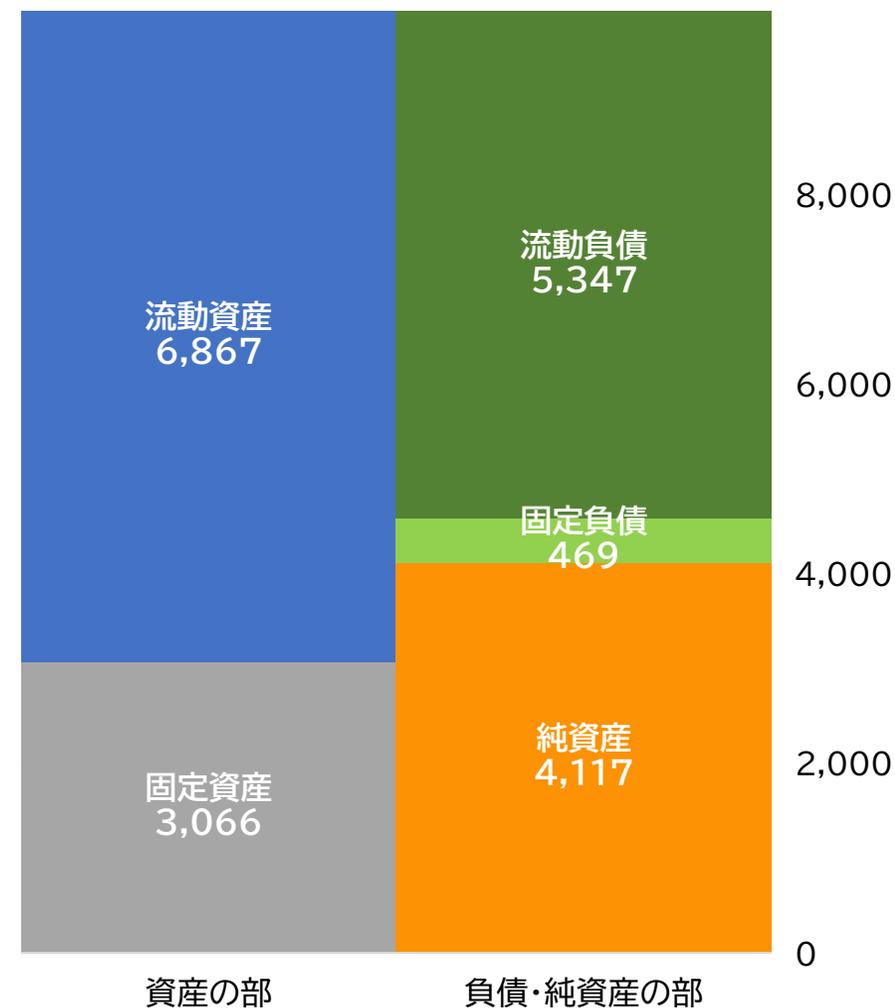
- ・大型案件の受注獲得やEC事業の成長が貢献したことで増収となったものの、前年同期の半導体不足解消時の需要増加に対する反動等により、複合機販売等の売上・利益は減少
- ・人材等への先行投資によるグループ各社のコスト増が利益を圧迫

貸借対照表

(百万円)

	2023年8月期	2024年8月期 第3四半期	増減額
流動資産	5,478	6,867	1,388
現金及び預金	2,236	2,599	363
受取手形及び売掛金	2,487	3,332	844
商品・その他の資産	754	935	180
固定資産	2,974	3,066	92
有形固定資産	1,585	1,593	8
無形固定資産	344	351	6
投資その他の資産	1,044	1,121	77
資産合計	8,452	9,934	1,481
負債合計	4,576	5,816	1,239
流動負債	4,113	5,347	1,233
固定負債	463	469	5
純資産合計	3,876	4,117	241
負債純資産合計	8,452	9,934	1,481
自己資本比率	45.9%	41.5%	▲4.4pt

(百万円)



2 參考資料

使用済みトナーカートリッジのトレーサビリティ向上を実現する新システム

『YORIDORI サステナブルパートナープログラム』をスタート

リサイクル製品を通じた循環ビジネスモデルによる顧客との関係性の構築に向け、トナー装着(QRコード読取)を起点とした新たな顧客参画型システムの運用を開始

QRコード読み取りによる返却・在庫補充

発注・返却の自動化による適正な在庫運用で
注文ミスや発注忘れを防止

「環境貢献値」の数値化

企業価値、イメージの向上



確実な回収体制と再資源化

使用済みカートリッジを資源として確実に回収・再生することで、廃プラスチックや実質CO₂排出量を削減

トレーサビリティの確立

顧客の利用状況を把握(データの可視化)することで、計画生産・工場在庫縮減を実現

株主優待ポイント表(1ポイント≒1円)

	保有株式数 (8/20時点)	優待ポイント数		贈呈時期
		保有初年度	1年以上継続保有	
今 期 拡 充 枠	600株～699株	3,000ポイント	—	10月上旬
	700株～799株	5,000ポイント	—	
	800株～1,499株	7,000ポイント	—	
	1,500株～1,999株	12,000ポイント	—	
	2,000株～2,999株	18,000ポイント	20,000ポイント	
	3,000株～3,999株	29,000ポイント	32,000ポイント	
	4,000株～4,999株	40,000ポイント	44,000ポイント	
	5,000株以上	55,000ポイント	60,000ポイント	

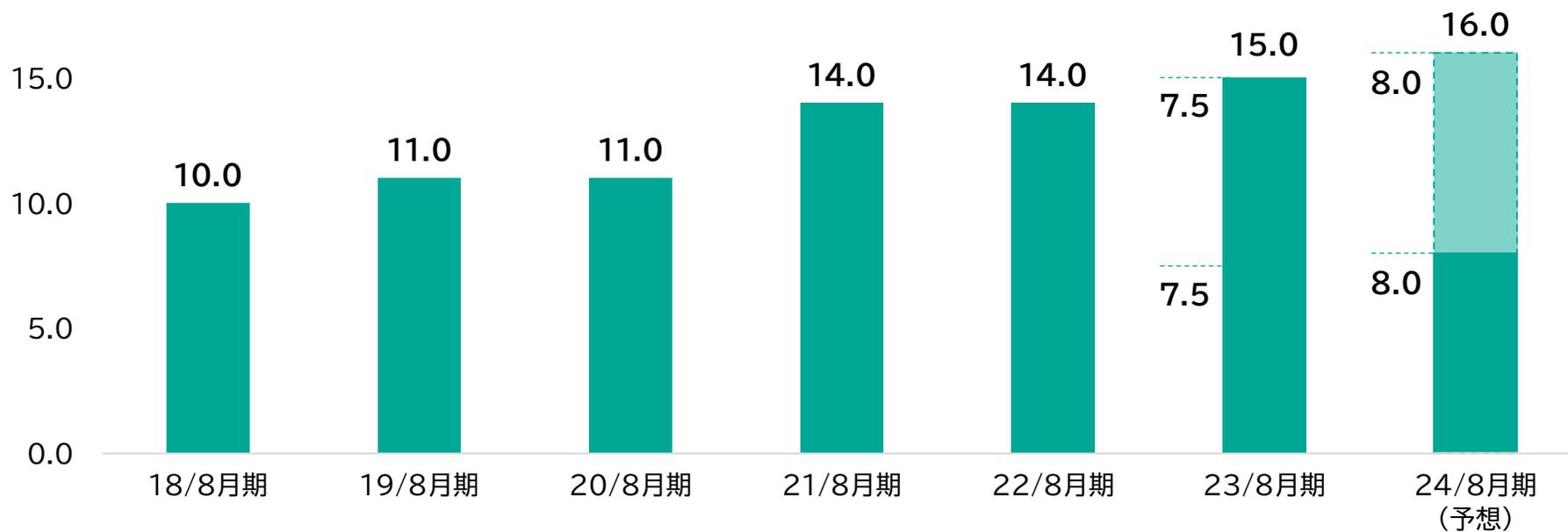
長期保有特典 8/20の当社株主名簿に同一株主番号で連続2回以上記載され、かつ2,000株以上継続保有の株主様には「1年以上継続保有」に記載のポイントを贈呈

繰越条件 1年以上継続保有の場合に限り、最大1回まで繰越したポイントを合算して優待商品と交換可能

配当方針

連結配当性向30%を目途に、成長に向けた投資との調整を図りつつ、安定的な株主還元を実施

1株当たり年間配当額の推移(円)



配当性向	32.9%	29.1%	26.2%	22.6%	23.9%	26.2%	27.6%
------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

商号	ケイティケイ株式会社(ktk INC.)	
設立	1971年6月29日	
資本金	2億9,467万円	
代表取締役	青山 英生	
従業員数	172名	
拠点	営業拠点 18拠点 / 生産拠点 2拠点 物流拠点 2拠点	
事業内容	リサイクルトナー等のプリンター消耗品の製造・販売 OA機器に使用する消耗品、文具事務用品等の販売 インターネット等の通信販売を利用した商品等の販売 DX推進のITソリューション商品の販売	

■WEB発注システム

約40,000点のアイテムを取り揃えた独自のWEB発注システム
お客様専用カスタマイズも可能

YORI DORI

約600,000点の豊富な商品を掲載する
ITソリューション専門のBtoB通販サイト

YORI DORI+plus

■拠点情報

【生産拠点】 ●
駒ヶ根工場・春日井工場
【物流拠点】 ●
駒ヶ根物流・小牧物流

<関西地方>
関西支店

<中国・四国・九州地方>
広島営業所・松山営業所
福岡営業所

【営業拠点】 ●
<北海道・東北地方>
札幌営業所・青森営業所
仙台営業所

<関東地方>
東京支店・横浜営業所
埼玉営業所・千葉営業所

<東海・北陸地方>
名古屋支店・富山営業所・松本営業所
静岡営業所・浜松営業所・岐阜営業所
三重営業所



■自社生産のリサイクル商品

主力のリサイクルトナーは、品質管理を徹底した長野県駒ヶ根市の自社工場で生産



株式会社青雲クラウン



拠 点	営業拠点 5拠点(名古屋/岐阜/津/豊橋/長野)
事 業 内 容	文具卸売/オフィス環境/店舗開発
従 業 員 数	73名

オフィス用品の総合商社として、調達から物流までのサプライチェーンを構築しオフィス環境を総合的にサポート
店舗開発事業として文具専門店のプロデュースも実施

株式会社キタブツ中部



拠 点	物流拠点 1拠点(小牧)
事 業 内 容	ロジスティック事業/倉庫業
従 業 員 数	4名

物流を一元管理することで、コスト削減や効率化を実現しお客様のニーズに対応
オフィス用品を中心に33,000アイテムを常時管理保管

株式会社イコリス



拠 点	営業拠点 1拠点(名古屋)
事 業 内 容	デジタルマーケティング/EC事業
従 業 員 数	4名

ネットビジネスのアルゴリズム解析のノウハウを生かしたWEB広告、デジタルマーケティング、EC運営支援、サプリメントなどを取り扱うEC事業

SBMソリューション株式会社



拠 点	営業拠点 2拠点(名古屋/岐阜)
事 業 内 容	OA機器販売/ITソリューション
従 業 員 数	32名

最適なドキュメントソリューションの提案をはじめ、PCやセキュリティ機器等の情報通信システム・ネットワークの構築、運用、保守サポートを提供

株式会社エス・アンド・エス



拠 点	営業拠点 1拠点(瀬戸)
事 業 内 容	OA機器販売/ITソリューション
従 業 員 数	4名

愛知県瀬戸市を中心に、複合機をはじめとしたドキュメントソリューション、PCやセキュリティ機器など、オフィスに必要なIT機器を提供

東海桜井株式会社



拠 点	営業拠点 1拠点(名古屋)
事 業 内 容	CAD・図面関連/ITソリューション
従 業 員 数	8名

図面用消耗品販売、図面用製本の作成、図面・書類のスキャン・電子化、CAD・プロッター等の機器・システムの販売、複合機等 OA 機器のレンタルなどを展開

■ 経営理念

“お客様の発展をトータルでサポートし、お客様にお喜びいただき、社会に貢献する”

■ 長期ビジョン

Change the office mirai

社会を変える

リユース・リサイクルが当たり前のミライを目指し、SDGs・循環型社会に貢献します

お客様のオフィスを変える

お客様にDXソリューションを提供し、中長期的な信頼関係を築きながら、お客様のミライを変えていきます

自分たちが変わる

社員が価値を発揮できるよう、人材投資を継続的に行い、自分たちのミライを変えていきます

■ サステナビリティ基本方針

「ケイティケイは、事業活動と経営戦略の中心にSDGsの理念を据えて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります」

環境貢献

- ・リユース・リサイクル
再生可能エネルギーの利用
CO2削減
ゼロエミッションの実現
- ・顧客のSDGs支援
- ・新しい生活様式の提案



DX

- ・中小企業のDX支援
- ・自社の生産性向上と顧客への付加価値提供
- ・DX分野の他企業との協業



人材育成 ダイバーシティ

- ・成長に向けたリスクリング
- ・経営人材の育成
- ・女性活躍促進
- ・ワークライフバランス
- ・障がい者雇用



経営基盤強化

- ・成長を支える組織づくり
- ・健全な財務体質の維持
- ・新市場、CGコードを見据えたガバナンス体制の強化



(単体)



「ktk FactBook 2023」より
(2023年11月 開示)

男女の賃金の差異		50期 2021年8月期	51期 2022年8月期	52期 2023年8月期	目標
男女間賃金格差	%	76.9	77.5	78.6	90.0
男性 平均給与	千円	4,560	4,677	4,651	—
女性 平均給与	千円	3,508	3,624	3,655	—

管理職に占める女性の割合		50期 2021年8月期	51期 2022年8月期	52期 2023年8月期	目標
女性管理職比率	%	6.4	6.5	8.0	20.0
女性 管理職数	名	3	3	4	—

男性の育児休業取得率		50期 2021年8月期	51期 2022年8月期	52期 2023年8月期	目標
男性育児休業取得率	%	50.0	0.0	50.0	100.0
男性 取得者数(対象者数)	名	1 (2)	0 (3)	2 (4)	—



Environment(環境)

- ・ リユース・リサイクルビジネスを通じた顧客のSDGs支援
- ・ 再生可能エネルギー利用によるCO2削減や、ゼロエミッションの実現
- ・ 感染予防や環境負荷軽減に資する商品販売を通じた新たな価値の提案



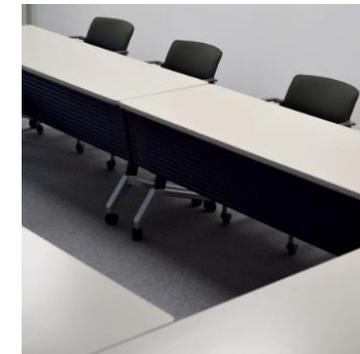
Social(社会)

- ・ 成長に向けたリスクリング
- ・ 経営人材をはじめとした次世代育成
- ・ 女性の活躍促進
- ・ ワークライフバランス、健康経営
- ・ 障がい者雇用



Governance(企業統治)

- ・ 成長を支える組織体制の整備
- ・ 健全な財務体質の維持・向上
- ・ コーポレートガバナンスの高度化

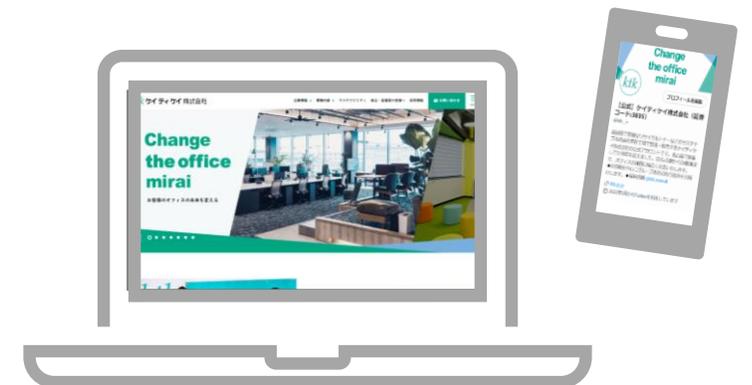


本資料に関するご注意

本資料には、ケイティケイ株式会社の将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。これらの記述は、過去の事実ではなく、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信に基づく見込みです。また、多様なリスクや不確実性(経済動向、市場需要、為替レート、税制や諸制度等がありますが、これらに限られません)を含んでいます。そのため、当社は将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なる可能性があります。この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、当社は一切の責任を負いません。

本資料及び当社IRに関するお問い合わせ先

お問い合わせ先	ケイティケイ株式会社 IR担当
所在地	愛知県名古屋市東区泉2-3-3
電話	052-934-2260
メールアドレス	ir@ktk.gr.jp
HP	https://www.ktk.gr.jp/
X(旧:Twitter)	@ktk_ir





見やすく読み間違いにくい
ユニバーサルデザインフォント
を使用しています